



CONTENTS

2 卒業生・修了生に贈る言葉

3 卒業・修了おめでとう

3 情報工学分野

4 機械工学分野

5 電気工学分野

6 電子工学分野

7 建築学分野

8 専攻科

9 卒業生・修了生進路先一覧

10 新学生会長あいさつ 新寮長あいさつ

11～13 退職に際して

14 行事予定(4月～5月)

卒業生・修了生に贈る言葉 「～実るほど頭を垂れる稲穂かな～」



校長 小林 幸夫

く行くから」でしょう。「大事な理由は理由じゃない、方法だ」ということです。実るほど、頭を下げるほうが、みんなにやさしいと、そういうことを伝えているように思います。

自然にしている以上に謙虚にしている、ちよūdいのです。そのほうが余計に人の心を乱さないし、傷つけないのです。

私は、長い間に、たくさんの「りっぱな人」にも会ってきました。その多くの人たちが、驚くほど謙虚でした。「そのほうがうまく行く」ことを実践してきたのだらうと思います。

それをできてきたから、「りっぱな人」になつていた、ということもあるのだと思います。

皆さんは、本科の課程や専攻科の課程を立派に修得して卒業・修了を迎えたわけです。まさしく学問や徳が深まったのです。今こそそのことわざを思い出し、謙虚になつてください。そして、次の新しいステージでも、さらなる学問や徳を深めてほしいと思います。

何かを学ぶもの、教えるもの、すべてのものが謙虚であれば、今日のコロナ禍の時代であっても、生きやすくなるのではないのでしょうか。コロナ禍を経験した人類が次に目指すのはそういう時代ではないのでしょうか。これを実践するのは君たちです。ぜひ積極的に行動して新しい時代を創つてほしいと思います。期待しています。

私は晩夏から秋の田んぼで、しっかりとおじぎしている稲を見ては、このことばを思い出しています。だって、つまり、本当にそう見えるんですよね。このことわざの意味は次のようなことです。

「人は学問や徳が深まるにつれ、かえって謙虚になるものだということ。稲は実が熟すにつれて穂が垂れ下がることから。『新明解故事ことわざ辞典』より」

稲の先がたくさんの実の重みで垂れるのは、そうしようと考へてのことではありません。しかし、このことわざを教えられた人間の場合は、自然に頭が下がるということはないので、「そついつふつ

釧路高専本科卒業そして専攻科修了の皆さん、卒業・修了おめでとうございませう。今年度は新型コロナウイルスの影響で、遠隔授業があったり、学校行事が中止になったり大変な一年だったと思います。それでも、君たちは明るく元気に学業に励んでくれました。あらためて卒業・修了おめでとうございませう。そんな君たちに卒業・修了に際して言葉を贈ります。

それは、「実るほど頭を垂れる稲穂かな」です。

これは、ご自分のときにくり返し聞いたことばではないでしょうか？ いまでも、

卒業・修了おめでとう

情報工学分野

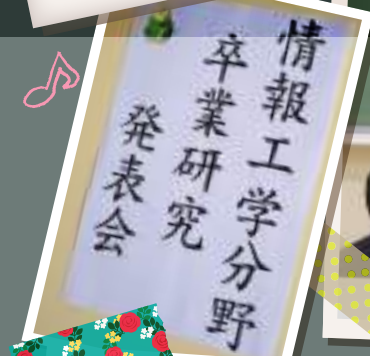
Memories



enjoy!



Thanks



Good!



卒業おめでとう

5年情報工学分野

担任 林 裕樹

今までに経験したことのない1年間が、長かったような短かったような、そういった感覚までおかしくされてしまいがちでも過ぎて行きました。年度の始まりに授業を開始することができず、就職や進学に取り組まなければならぬ時期に思ったように活動ができなくて、焦りや不安を感じていた人もいたと思います。それでも、何とか1年間を乗り切りました。思い通りに進まなかったことや、やっぱりこうしておけば良かったといった後悔が有ったとしても、とにかく一区切りつけられたのです。

この1年間世界が経験したようなことがいつまで続くのか、これからも繰り返されるのか、それはわかりませんが、間違いなく皆さんは「あの大変な時期を経験して乗り越えた世代」になっています。もし、この先大変だと感じる事が出てくるかもしれませんが、この1年間のようにきつとなんとかなります。自信を持って立ち向かってください。

今年度は、担任にとっても未経験のことか山のように押し寄せてきた1年間で、皆さんへのサポートが十分ではなかったと感じることも多々あり、その点は申し訳なく思います。それでも、釧路高専での経験が少しでも糧となり、今後の皆さんの活躍の原動力となつて欲しいと期待し、皆さんの卒業をお祝いたしたいと思います。



Thank you

機械工学分野

Memories

enjoy!

夢を精力的に追求して

5年機械工学分野

担任 グエントアンソン

5年機械工学分野の皆さん、数多くの大変な実験を行う日々が終わり、卒業論文も完成し、皆さんは釧路高専を卒業しました。今皆さんは、釧路高専での5年間の振り返っているかもしれませんね。

5年間はあっという間に過ぎ、高専学生としての時間も風のように過ぎたのではないのでしょうか。皆さんは、自分がしたことを誇りに思っているくらいのことをしてきました。皆さんは積極的で自信があり、入学したころに比べてはるかに成熟しています。

皆さんの将来の道は、これからより長く、より挑戦的で、より予想外であり、もちろん喜びと幸福に欠けることはありません。

卒業後、皆さんはおそらくやりたいことがたくさんあると思います。皆さんが選んだものを皆さん自身が常に信じぬくことを願っています。そして、皆さんがいつも若者の喜び、欲望、そして熱意を保ち続けることを願っています。

私は、皆さんがこれからさらに強くなることを願っています。失敗を強く受け入れる。チャレンジを強く受け入れる。喜びを強く楽しみ、夢を精力的に追求してください。皆さんの幸せをお祈りしております。

最後になりましたが、5年機械工学分野の皆さん、そして、保護者の皆様、卒業おめでとうございます。心よりお祝いを申し上げます。

電気工学 分野 Memories



Thanks

卒業おめでとう

5年電気工学分野

担任 伊藤 光樹

皆さん、ご卒業おめでとうござい
ます。昨年はこれまでに無い一年となり、
色々大変だったかもしれませんが、それ
でも確実に時は過ぎて進学して大学生
になる人、就職して一足先に社会人にな
る人皆さん選んだ道に進みます。

人生はそれぞれ人と同じなんてあり
ません。幸せに思うときがあれば苦しい
瞬間もあるでしょう。でも全部ひくる
めて、あなたの人生です。色々な人と出
会い色々な経験をしてください。色々
な感情になってください。そうやって人
は成長していきます。ダメだと思っても
決して諦めたり投げ出したりしないで
下さい。きっと先の未来には素敵なこと
が待っていますから。先生も含めて、こ
こにいる皆があなたの仲間です。時間が
あればいつでも学校の方に遊びに来て
ください。先生は、また皆さんに会える
その日を楽しみにしています。

今日という日を忘れずに、色々と変化
の激しく忙しい世の中ですが、これか
らのそれぞれの毎日を頑張ってください。
先生は皆さんを応援しています。





Cool!



電子工学分野 Memories



enjoy!

卒業おめでとう

5年電子工学分野

担任 山形 文啓

5年電子の皆さん、卒業おめでとうございませう。これまでの学校生活は長かったでしょうか。短かったでしょうか。

皆さんは、保護者や学校に決められた制約の中でこれまで生活してきたと思います。そろそろ窮屈と感じているでしょう。卒業後の進路は各々異なりますが、これからは、自由を得るとともに成人としての責任が伴います。今までのように守ってくれる存在はありません。その代わりに、自分で決めることができます。生き方、大事にしたいことは、人それぞれです。何か目標を見つけ、それに向かって進んで行ってください。

今後ますます世の中の変化は激しく、また変化の速度も早くなってきます。そんなとき、物事の枝葉と根幹を見極め、本質を見極めることが大変重要です。高専で学んだことを基礎として、表面的な変化に惑わされず、変化の本質は何かを見抜くこと、これを継続していけるのであれば、必ず道は開けると思います。

最後になりましたが、私たち教職員は、皆さんが「出身は釧路高専です」と胸を張って言えるよう努力していきます。できれば、皆さんもたまには学校に顔を出してください。それでは。



Good!

建築学分野

Memories

卒業によせて

5年建築学分野

担任 松林 道雄

5年建築学分野のみなさん、卒業おめでとございます。みなさんは創造工学科建築デザインコース建築学分野での最初の卒業生となります。また、保護者のみなさま、謹んでお祝いを申し上げます。

今年度の学校生活は、昨年度からの新型コロナウイルス感染症の影響を受けて、遠隔授業でスタートを切ることとなりました。困難もありましたが幸いにも、対面授業開始以降はこれが中断することなく最後の定期試験まで終えることができました。

みなさんはこれから、技術者としての就職等または専門の知識を磨くための進学等とそれぞれの進路を歩んでいくこととなります。一方で、今年度の創路高専がそうであったように仕事では在宅勤務、大学等では遠隔授業などと、未曾有な状況下で新しい行動生活が求められることもあるでしょう。しかし、創路高専で培ってきた専門知識と工学的な発想を活かしてコロナ禍にも上手に立ち向かって欲しいと思います。卒業のすぐ後にはそれぞれの新しいスタートが待っていますので、まずは、学校生活の中で見出した、今後の進路における最初の一步をしっかりと踏み出してください。

専攻科

Memories



Thanks



enjoy!



勉強はまだまだ続きます。

専攻科長 大槻 典行

専攻科16期生の皆さん、修了おめでとうございます。高専生活における最後の年がいつもとは違う1年となってしまいました。が無事に修了を迎えることができ安堵しています。釧路高専で過ごした7年間は長かったですでしょうか。同じ7年であつと縁を感じる「はやぶさ2」の話をしましょう。

皆さんが釧路高専本科に入学した2014年の12月に「はやぶさ2」は打ち上げられ、専攻科の最終年となる2020年12月に帰還し、計画通りにカプセルの回収に成功しています。このプロジェクトはいくつもの世界初の偉業を成し遂げています。これは日本の先端技術の粋を集めて成し得たものですが、前プロジェクトの「はやぶさ2」から多くの教訓を得てそれを活かした成果でした。

一つのプロジェクトを成功に導くためには挑戦する力、問題を解決する力、継続する力およびチームワークが大切であると思いますが、先人の残した成果を充分に活かすことも大事であるということがわかります。皆さんは、社会に出てからいろいろなプロジェクトに関わることもあります。そのような時に先人の努力の成果を学び、加えて高専の7年間で身につけた力を発揮してください。

社会に出てからも勉強は続きます。努力を怠ることなく精進することを期待します。

情報工学分野

道内企業

- ・帯広ガス株式会社
- ・株式会社シーズ・ラボ
- ・nmsエンジニアリング株式会社
- ・北都システム株式会社
- ・社会医療法人 孝仁会
- ・株式会社ホープス
- ・株式会社産鋼スチール
- ・株式会社ポータス

道外企業

- ・株式会社エム・ソフト
- ・パナソニック
システムソリューションズ ジャパン
株式会社
- ・株式会社太平エンジニアリング
- ・ウェルネット株式会社
- ・株式会社RHEMS Japan
- ・株式会社RayArc

機械工学分野

道内企業

- ・シンセメック株式会社
- ・日農機製工株式会社
- ・株式会社つうけん
- ・三建設備工業株式会社
- ・有限会社本間農機
- ・エア・ウォーター北海道株式会社
- ・キャノンメディカルシステムズ株式会社
(札幌支店)

道外企業

- ・日本クロージャー株式会社
- ・サントリーホールディングス株式会社
- ・株式会社ヒダン
- ・東京ガス株式会社
- ・ソニークローバルマニュファクチャリング&
オペレーションズ株式会社
- ・ダイキン工業株式会社
- ・日本原燃株式会社
- ・ナブコシステム株式会社
- ・東京食品機械株式会社

就職先一覧

(R3.3.16現在)

(順不同)

建築工学分野

道内企業

- ・清水建設株式会社
- ・株式会社砂子組
- ・川田工業株式会社
- ・株式会社釧路製作所
- ・北海道電力株式会社
- ・株式会社サン設計事務所
- ・北海道庁(職員)
- ・北海道大学(施設)

道外企業

- ・三菱地所コミュニティ株式会社
- ・三建設備工業株式会社
- ・住友不動産株式会社
- ・株式会社山翠舎
- ・ジョンソンコントロールズ株式会社
- ・株式会社あい設計
- ・キャノンメディカルシステムズ株式会社
- ・西松建設株式会社
- ・佐藤工業株式会社

電気工学分野

道内企業

- ・三ツ輪運輸株式会社
- ・北海道エア・ウォーター・
エンジニアリング株式会社
- ・北海道電力株式会社
- ・北海道ガス株式会社
- ・カルビー株式会社
- ・株式会社釧路製作所
- ・よつ葉乳業株式会社

道外企業

- ・東京電力ホールディングス株式会社
- ・電源開発株式会社
- ・東芝ディーエムエス株式会社
- ・全農サイロ株式会社
- ・東急建設株式会社
- ・中部電力株式会社
- ・大阪ガス株式会社
- ・株式会社明電舎
- ・シャープ株式会社

電子工学分野

道内企業

- ・日農機製工株式会社

道外企業

- ・雪印メグミルク株式会社
- ・村田機械株式会社
- ・電源開発株式会社
- ・シャープ株式会社
- ・一般社団法人 日本血液製剤機構
- ・全農サイロ株式会社
- ・株式会社日立ハイテクフィールドイング
- ・日立ヘルスケアシステムズ株式会社

電子情報システム工学専攻

道内企業

- ・北海道電力株式会社
- ・株式会社NTT東日本・北海道
- ・株式会社ドコモCS北海道
- ・ウェルネット株式会社(札幌)
- ・株式会社電制

道外企業

- ・株式会社朝日工業社
- ・株式会社NTT東日本・南関東
- ・サントリービール株式会社
- ・富士電機株式会社
- ・株式会社クレスコ
- ・CTCシステムマネジメント株式会社

建設・生産システム工学専攻

道内企業

- ・北広島市
- ・株式会社橋本川島コーポレーション

進学先一覧

令和2年度卒業生・修了生

(R3.3.16現在)

(順不同)

情報工学分野

- ・釧路工業高等専門学校専攻科
- ・豊橋技術科学大学
- ・千葉就職能力開発短期大学校
- ・室蘭工業大学

機械工学分野

- ・北見工業大学
- ・鹿児島大学
- ・北海道大学
- ・豊橋技術科学大学

電気工学分野

- ・釧路工業高等専門学校専攻科
- ・北海道科学大学
- ・長岡技術科学大学
- ・豊橋技術科学大学

電子工学分野

- ・豊橋技術科学大学
- ・高知大学
- ・釧路工業高等専門学校専攻科
- ・北海道大学
- ・室蘭工業大学
- ・北見工業大学
- ・富山大学
- ・新潟大学

建築工学分野

- ・豊橋技術科学大学
- ・釧路工業高等専門学校専攻科
- ・札幌市立大学
- ・茨城大学
- ・千葉工業大学
- ・北海道大学



学生会長

2年建築学分野
梅津 翔

僕は中学時代に三期続けて生徒会役員をやっており、会長も一度経験しています。その際は、新しい取り組みとして全校レクリエーションやベルマーク運動をおこないました。高専でも新しい取り組みを積極的に企画していこうと考えています！

今年度(令和2年度)は、コロナの影響で体育大会も高専祭を行うことができませんでした。ですが何もできずに一年が終わることなく、新しく花火大会を企画・実施しました。コロナがどうなるか今はまだ何もわかりませんが、できる限り全力を尽くし、皆さんに楽しい青春をお届けします!!!



皆さんこんにちは!このたび学生会長になりました2年建築学分野の梅津翔(うめつ かける)です!例年、会長は三年生がやっているのですが、今年は一年くり上がり二年生の僕が会長となりました。

男子寮長

4年建築学分野
半藤 伊武起

皆さんこんにちは、鶴翔寮男子寮長を務める4年建築の半藤です。好きな食べ物は天津飯ですが、寮の天津飯はあまり好きではありません。僕が1年生の時以来寮で天津飯は出てません。何が起きたかは寮してください。

さて、釧路高専での寮生活では、きっと笑いあり涙はあるかはわかりませんが、楽しくもいろいろと考え、時には悩む寮生活になると思います。友人や先輩後輩と過ごす中身の濃い寮生活での経験は、必ず人間力を向上させてくれ、社会に出ていくときには大きな武器となることでしょう。

寮生活では、最初は分からない事が多いと思います。寮に来て初めて洗濯をする人もいれば、共同生活をするのも初めてという人がほとんどだと思います。寮生活・学校生活に慣れ楽しむには、部活動もとても有効な方法の一つです。ぜひ、寮生活の最も強いアドバンテージである時間を有効利用できる強みを生かし、自分の可能性を広げたり楽しみを増やすためにも課外活動にも積極的に関わってください。ちなみに僕は部活もやり学生会活動もやって、昨年はコロナで何もできませんでした!学生会長を務めていました。みなさんの活躍をご祈念申し上げ、鶴翔寮生を代表して歓迎の挨拶とさせていただきます。

これから1年間宜しくお願いします。



女子寮長

4年建築学分野
西端 愛香

こんにちは、女子寮長の西端です。寮生活は、遠方から来ている人たちもたくさんいるのでいろいろな友達が出来やすいと思います。寮で寝食を共にすることで仲も深くなります。最初の頃は多人数部屋なので常に自分以外の誰かがいます、なので寝坊しそうになったら起こしてくれたり、一緒に勉強をしたり、悩みを相談したりなどメリットはたくさんあると思います。

自分の洗濯、身の回りの掃除などを全て自分でこなすようになるので生活能力はかなりあがります。ほかに、共同生活を経験することで成長できることがたくさんあると感じます。

はじめての寮生活で不安なことがたくさんあると思いますが、寮生会や先輩方がサポートしていくのでみなさんで生活しやすい環境を作っていきましょう!



退職に際して

一般教育部門 小田島 本有



私が釧路高専に赴任したのは平成元年のことです。それ以来32年間にわたって勤務してきました。今では教え子の子供たちを教えることも珍しくありません。着任当日、「オタシユウ」（大楽毛の臭気）が鼻についたことを鮮明に覚えています。それに赴任1年目は廊下を歩いていると、4、5年生の方が堂々としていて、こちらは教員なのになぜか引け目を感じていたものです。さすがに2年目以降はそのようなことはなくなりました。2年目のとき、20年以上途絶えている新聞を復活させてほしいと当時の学生主事から要請を受け、たった4名の学生と共に釧路高専新聞を復活させたのは忘れがたい思い出です。その後新聞委員会は公開シンポジウムを開いたり、啄木

ツアーを行ったことがきっかけで石川啄木展を高専祭で行ったりしました。このときは自発的に活動しようとする学生たちの頼もしさを実感したものです。高専祭といえば英会話同好会と私が顧問を務める合唱同好会が合同で英語ミュージカル「桃太郎」を公演したのも忘れられません。これがけっこう好評でした。大学時代に合唱をしていたこともあり、歌の指導は私が行いました。学生主事を6年務めました。とくに事件を起こして停学になった学生たちとは真正面から向き合ったという自負があります。その時の教え子たちから結婚式に呼ばれたり、あるいは何名かの保護者の方々とは今でも交流があったりします。また校務主事を7年間務めた

め、道東のあらゆる地域をしばしば訪れました。私はこれを「道東ドライブ」と呼んでいました。たまたま東京で作家たちの朗読を聴く機会があったことがきっかけで、釧路でも市民参加型の朗読活動を始めました。最初は市内の喫茶店だったのですが、それが本校図書館、さらに釧路市中央図書館へと活動の幅が広がり、それがきっかけで後に直木賞を受賞される桜木紫乃さんとも面識が生まれました。このあたりから朗読のみならず、地元の文学を啓蒙すべく講演、読書会にも活動の幅を広げるようになり、周囲からも注目してもらえるようになりました。公開講座も釧路だけでなく、今では札幌、帯広などでも行っています。その際にもう40代も半ば

から後半になった教え子たちが何名か毎年受講してくれています。彼らが自分の子供を伴って受講してくれるということも何度かありました。帰宅して「今日の小田島先生の講座は……」などと親子で感想を述べ合っているのでしょうか。3月末で定年を迎えますが、再雇用でしばらく働くことを選択しました。ですから当面は高専の教壇に立ちます。釧路で家を建てましたし、実質的に本校を離れた後も、ここでさまざまな文学活動を展開していくつもりです。卒業生たちがしばしば私の載った新聞を見て勇気をもったと連絡をくれます。いつも澁刺とした姿を教え子たちに見せていくのも私の役割かもしれません。

退職に際して

一般教育部門 片岡 務

私が釧路高専に着任したのは平成2年4月でした。ですから平成時代のほぼすべてを釧路高専で過ごしたことになります。赴任当初は、今から思えば学校はおおらかで、のんびりした雰囲気でした。定員割れなど心配もなく、先生方も学生ももっと自由でのびのびしていたように思います。半面、トイレでの喫煙や校外での窃盗など問題行動も多かった気がします。

平成の時代はコンピュータとインターネットの発展の時代でもありました。Windows 95が発売されて初めてコンピュータが汎用性の高いものになるのですが、その後も数年間はコンピュータで何ができるのか、インターネットをどう利用すればいいのかがよくわからず右往左往していた記憶があります。今では考えられないことですが…。

学級担任として多くの学生と関わってききましたが、身体に障害を持った学生、深刻な病気を抱えた学生、問題行動を繰り返す学生など、記憶に残る学生の多くはそうした志半ばで学校を去ることになった学生たちです。彼らには多くのエネルギーを割いてきましたが、はたしてその対応に問題はなかったのか、もっと他に何かできることはなかったのか、そう思うこともしばしばです。

最後に学生みなさんに言っておきたいことが2つあります。ひとつ目は『失敗を恐れて何もしないことは何かをやって失敗することの数倍悪いことだ』ということです。誰も失敗はしたくありません。だから失敗しないために、考え、計画を立て、準備を整えてから実行に移すことになります。しかしどれほど入念にやっても失敗することはあります。その場合は失敗から学ぶのです。成功から学ぶことは少なく失敗から学ぶことははるかに多いのです。問題から逃げて何もしないのは最悪です。失敗や失敗の可能性から逃げていてはいつまでも逃げ続けることになります。失敗を恐れず果敢に立ち向かい、失敗から



退職に際して

建築学分野 三森 敏司



まずは、これまで私に関わりを持っていただいた全ての皆様に感謝と御礼を申し上げます。ありがとうございました。

さて、釧路高専における5年間の教室・学生寮・サッカーグラウンドの学生生活を終え、1978（昭和53）年4月に20歳で建築学科の助手として採用され、平成・令和と43年、まさに光陰矢のとし。1978年当時は機械・電気・電子・建築の4学科、現在の3号棟、4号棟、専攻科棟、第二体育館や女子寮、地域共同テクノセンターはなく、広大な景観でした。助手は教務・学生・寮務の三大委員会には属さず、授業も実験・実習のアシスタント程度で十分なゆとりがありました。ただし、土曜日は半日勤務、学生の取得単位も197と現在の167

より30単位も多く、1コマ50分授業試験は110分がありました。ヤングの体力は200%、放課後はサッカーグラウンドで先輩達とサッカーボールを蹴っていました。1989年に豊田市で開催された全国高専サッカー選手権大会で想定外の3位、翌1990年釧路大会では8月の緑あふれる釧路湿原を背景とした素晴らしい環境は来釧した選手諸君から好印象。かつ釧路市民陸上競技場で2年連続堂々の3位、2000年2回目の全国釧路大会では準々決勝で優勝した神戸市立と対戦し、激闘の末に惜敗とサッカーにはグッドな思い出が満ち溢れています。現在は一般社団法人全国高専サッカー連盟の理事長として選手のみさんのサポート役をしています。

本厄はみなさんご存知の42才、そこはうまくスルーできましたが、災は予測不能です。2007年4月に50才となった6月19日、朝から空は澄み渡り絶好の体育大会日和、担任をしていた5年建築の綱引きに参加し体力絶好調の12時過ぎ、第二体育館で教員バレーボールチームのメンバーとして格好良くフライングレシーブ、その瞬間ゴーンと体幹を伝わる鈍い音、痛みは感じませんでした、そのまま立つことができず。右足アキレス腱の完全断裂、市内の病院で即縫合し2泊3日の入院。車椅子で勤務し、8月のリハビリ入院で松葉杖をマスターしたのは今となっては良き思い出ですが、労災保険はミスジャッジで適用外、ケガから1年後に治療費・入院費を

支払ったのは残念なことでした。

釧路高専にどっぷり浸かって48年、今まさにコロナ禍の中「人間万事塞翁が馬（じんかん ばんじ さいおうがうま）」世の中に起きる悪いことも良いことも予期できず、それに振り回されてはならない」といったところではあります。が、学生・教職員の皆様には、まずは心身ともに「健康第一」であれとエールを贈ります。

最後になりましたが、4月以降も継続して2年ほど勤務させていただく予定です。教職員の皆様にはこれまでと変わらぬお付き合いとお引き立てを宜しくお願いいたします。

行事予定

Schedule of Events

April ▶ May

~4.5 [月]

- ・学年末休業
- ・春季休業

4.3 [土]

新入生入寮日

4.4 [日]

開寮日
[2~5年]

4.5 [月]

- ・入学式
- ・編入学式

4.6 [火]

始業式
[2~5年]

4.6 [火]

新入生
ガイダンス
[~7日(水)]

4.6 [火]

専攻科
ガイダンス

4.6 [火]

健康診断
[~7日(水)]

4.6 [火]

特別時間割
[~7日(水)]

4.24 [土]

開校記念日

4.29 [木]

通常授業
[3~8h]

5.1 [土]

特別在寮期間
[~5日(水)]